

# 一般会計予算議案に対する討論【要旨】

## 予算議案を 問う

3月22日の本会議で令和3年度一般会計予算議案に対する表決に先立ち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。実際の討論は、自由民主党市議団、立憲・市民フォーラム、日本共産党国分寺市議団、公明党、無会派（国分寺・生活者ネットワーク）、無会派の順番で行われましたが、紙面の都合上以下のように掲載しています。

## 賛成 新型コロナウイルス対策を最優先に！

予算総額が522億円ということで過去最高規模の予算となっている。一方で新型コロナウイルスによる経済的な落ち込みにより、税収の減収も見込まれているところで、新年度は厳しい財政状況になり、より一層慎重な財政運営が求められる。

中身では、新型コロナウイルス対策予算が盛り込まれているところでもあり、まずは新型コロナウイルスワクチン接種を順調に行なっていくことが何よりも重要になってくる。医師会とも十分に連携し、協力体制をより強固にしていきたい。またワクチン以外でも、市民一人当たり3千円の商品券の事業が本格的に始まっていく。混乱のないように周知徹底を行なっていただき運営を行なっていただきたい。また電子マネーを利用した経済対策も検討をしていただいているということであり、こちらについても他市の事例も参考にしていきたい。また新型コロナにおける経済的落ち込みをカバーできるような地元の経済に寄与できるような取り組みをお願いしたい。その他のコロナ対策についても、柔軟で迅速な対応が適宜求

められてくると思うので、全庁一丸となって取り組みを行なっていただきたい。

財政的には、インパクトのある40億円の庁舎建設用地である泉町有地購入費も予算に盛り込まれているということで、建設事業者も決定し、本格的な設計が行われるが、市民の意見も取り入れていただきながら、丁寧に進めて行っていただきたい。

また、行政のデジタル庁の設置により行政のデジタル化がより一層加速をしていく。組織体制を整えていただき、加速の波に乗り遅れないよう対応を求めさせていただく。

福祉の面では、コロナの影響により、より一層のフレイル対策が求められる。関係団体とも連携をして取り組みを強化していただきたい。超高齢化社会とも言われる時代であり、医療面、介護への取り組み、また様々な予防事業をしっかりミックスしていただき、市民が安心をして暮らせる国分寺にしていただきたい取り組みをお願いする。

全国的には、人口が減少局面に突入してきており、より一層子育て政策に魅力を持てる取り組

### 自由民主党市議団 (賛成8人)

小坂みちよ 吉田りゅうじ  
丸山 哲平 田中 政義  
尾作 義明 新海 栄一  
尾澤しゅう 本橋たくみ



本橋たくみ

みを強化していただきたい。産前から産後の子育ての包括的なケアの充実、待機児童対策、学童の狭隘状況の解消等、今後もしっかりと取り組みを行い、子育てといえば国分寺と言われるような魅力のある取り組みをお願いしたい。教育で言えば、ギガスクール構想が本格的に始まる。教員の皆様も大変かとも思うが、子どもたちにとって素晴らしいデジタル教育がなされるよう取り組みをお願いさせていただく。その他の分野もあるが、予算全体的には、あらゆる分野にバランスの取れた予算案であり、高く評価をさせていただく。財政的に厳しい年度となることが予想される。全庁一丸となって気を引き締めた行政運営をお願いしたい。新型コロナウイルスという未曾有のこの危機に際し、新年度も迅速で柔軟な対応をお願いをし、また井澤市長には高い期待を申し上げて賛成討論とさせていただきます。以上、令和3年度一般会計予算に自由民主党市議団を代表して賛成討論とする。

## 賛成 市民と向き合い実行する市政運営を

令和3年度の予算規模は521億9,613万2,000円前年度比(9.5%)増、過去最大規模になる。コロナ対策事業の予防接種や商品券事業費や新庁舎建設事業の用地買収費の計上で基金の取崩しを行い、厳しい財政だがバランスのとれた持続可能な財政運営の実行を引き続き求める。「国分寺市総合ビジョン」の後期実行計画に位置付ける各施策を着実に推進する予算で、SDGsを明確にし、庁内横断的に取り組み、地域課題を解決する見通しのある着実な実施を期待する。歳入歳出ともに昨年度同様、ゼロベース積み上げ方式で、税収の減収の見込みの状況の中でも、必要な事業は、取りやめないことは評価する。市税収入が前年比で9億4千万円ほど減少の予算案の一方で、3年後の令和6年度にはコロナ前の歳入水準に戻るとの見込み、感染収束に向けた一層の取り組みをお願いしたい。中長期的な観点では、市税の半分近くを占める個人市民税を伸ばすため、就労困難者への就労支援や安定した賃金と雇用の創出に向けて、しっかりと取り組んで頂くようお願いしたい。

個別事業について、通所型産後ケア事業のデー

サービス事業開始、こくぶんじ青空ひろば1か所拡充、保育所2園増、昨年度創設「幼児養育費補助金」内容拡充、学童保育所定員拡充、スクールソーシャルワーカー1名増、LGBTQ専門相談員開設、精神障害者保健福祉手帳診断書料助成、いずみホール期日前投票2日に増加などについて評価する。

コロナ対策について、ワクチン接種体制に、早期に判断し進めているが、変異種が広がる中、継続したコロナ対策をしっかり進めるよう引き続き求める。

生活困窮者対策について、生活困窮者を把握し、どのような支援ができるのか、周知・発信、他機関との連携、庁内一丸の取組みときめ細やかな市民に寄り添った対応を強く要望する。

行政施策について、民間委託事業や市が補助金を出している事業は、市民から信頼される運営をするよう重ねて関係機関との連携をお願いしたい。

新庁舎建設は基本計画を基に動き出す年。恋ヶ窪駅まちづくりと現庁舎用地活用基本計画策定、西国分寺駅北口周辺まちづくり、新庁舎を

### 立憲・市民フォーラム (賛成4人)

だて淳一郎 はせべ豊子  
星いつろう 及川 妙子



はせべ豊子

見据えての西国分寺駅東口の取組み、恋ヶ窪公民館暫定的移転の検討、国分寺ビジョン後期実行計画に位置付けられた戸倉公園の整備等が進められる。市民の関心を高め、市民懇談会等を開催し、いかせる意見は取り入れ進めるようお願いしたい。

バリアフリー基本構想策定について、早期策定し構想にとどまらず効果の出る形にしてほしい。

国分寺駅北口周辺整備について、なぜ50年以上かかったのか市の負担が329億円にもなったのかをよく検証し、今後の開発事業実施に役立ててもらえるよう要望する。

放課後子どもプランの校庭開放について、子ども達の精神的な負担を和らげるためにどうやったらできるのかとの観点から熟慮し、活動を最大限保障して頂くをお願いしたい。

令和3年度もコロナ対策を最優先課題とし、この危機を乗り越え、市民の生命と安全・安心の生活を守って頂くことを要望し賛成とする。

## 賛成 厳しい財政下でも、持続可能な市政運営を！

令和3年度は市税収入が9億4000万円減を見込んでいる厳しい予算であり、コロナ禍の下で止むを得ず赤字地方債が発行されるが今後は慎重な対応を望む。一方で市民の厳しい状況下での商品券事業や今後本格化するコロナワクチン接種事業はしっかりと行っていただきたい。

事務執行においては相変わらずミスが続いており、予算の計上費目上のミスもあった。これは

予算の信用性を損ないかねず、職員研修の見直し等職員育成を図り、再発防止の徹底を求める。人権宣言が予定されているが、これを踏まえ犯罪被害者支援施策等もしっかり行っていただきたい。ペットボトルの戸別収集により、他への混入が大幅に減少した。引き続きゴミ分別の徹底周知をお願いする。予備費が初めて1億5000万円に増額されたが、不測の事態に即時対応す

### 無会派 (賛成1人)

木村 徳



木村 徳

る予算として適切に活用していただきたい。持続可能な自治体経営・財政運営は言葉で言うほど容易ではない。井澤市政2期目最後の予算である本予算を節目として言葉通り持続可能な市政運営となることを求め、賛成討論とする。